

取扱説明書

(保証書付き)

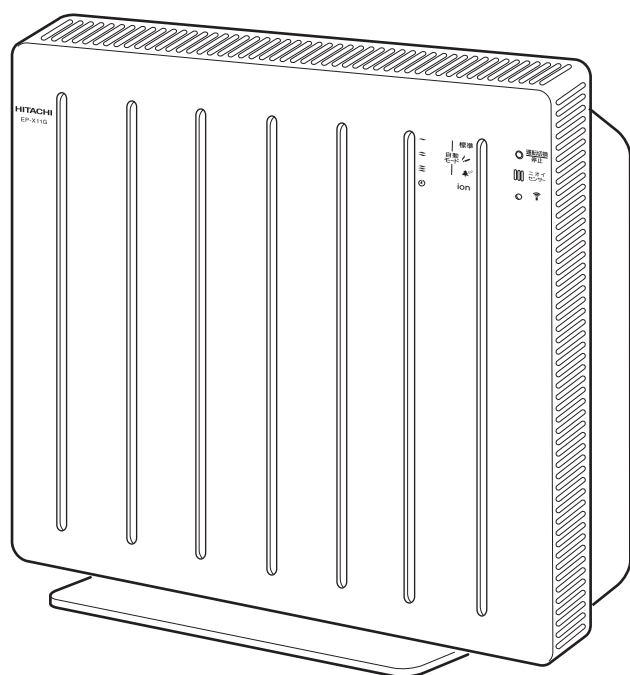
保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。

HITACHI
Inspire the Next

日立空気清浄機

EP-X11G形

卓上形



もくじ

ページ

安全上のご注意	2
使用上のお願い	3
各部のなまえとはたらき	5
付属品	6
運転前の準備	7
設置のしかた	8
運転のしかた	9
お手入れのしかた	12
フィルターの交換について	14
故障かなと思ったら	15
別売り部品	16
仕様	16
保証とアフターサービス	17

このたびは日立空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この空気清浄機は家庭用です。

業務用や空気清浄以外の目的にはご使用にならないでください。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。特に

「安全上のご注意」は必ずお読みください。



お読みになったあとは、大切に保存してください。

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。









ここに示した注記事項は

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。












 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるかまたは物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

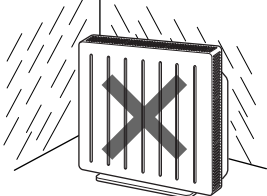
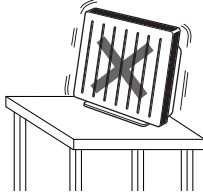
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

 警告	
 <p>改造は行わない。また、修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理を行わない</p> <p>分解禁止</p> <p>火災・感電・けがの原因になります。 修理は、お買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>	 <p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない</p> <p>また、重いものをのせたり、挟み込んだりしない</p> <p>禁止</p> <p>電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
 <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>電源プラグを抜く</p> <p>また、ぬれた手で抜き差ししない</p> <p>感電やけがをすることがあります。</p>	 <p>交流100V以外では使用しない</p> <p>禁止</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <p>禁止</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>電源プラグのほこりなどは定期的にとる</p> <p>清掃</p> <p>プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。</p>
 <p>吹き出し口に指や針金などを差し込まない</p> <p>禁止</p> <p>高電圧がかかっており、感電・けが・故障の原因になります。</p>	

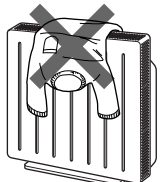
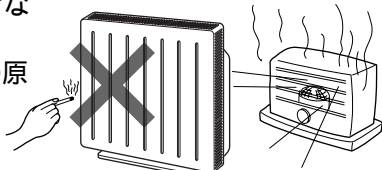
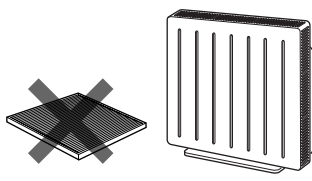
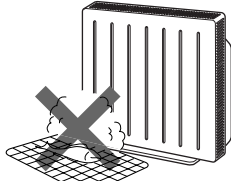
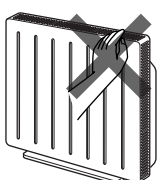
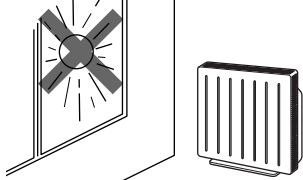
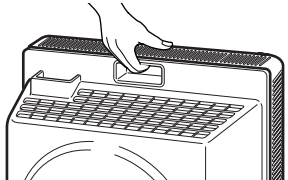
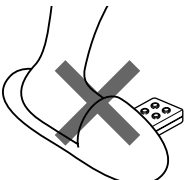
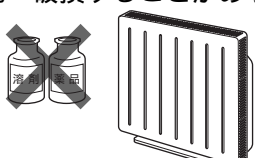
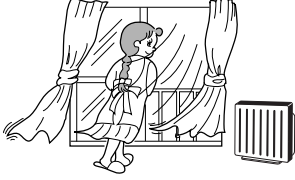
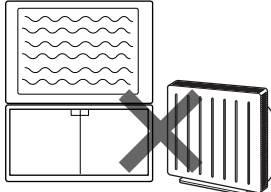
⚠ 注意

 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <p>プラグを持つ</p> <p>感電やショートして発火することがあります。</p>	 <p>機械油など油成分が浮遊している場所では使わない</p> <p>禁止</p> <p>ひび割れや落下してけがをすることがあります。</p>
 <p>ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤をかけない</p> <p>禁止</p> <p>ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。</p>	 <p>燃焼器具と併用して使用する場合は、換気する</p> <p>換気する</p> <p>一酸化炭素中毒をおこすことがあります。</p>
 <p>長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておく</p> <p>電源プラグを抜く</p> <p>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>	 <p>パネルの吸込口や吹出口に指や異物をいれない</p> <p>接触禁止</p> <p>感電や故障の原因になります。</p>
 <p>可燃性のものや火のついたたばこ・線香などは吸わせない</p> <p>火気禁止</p> <p>発火することがあります。</p>	 <p>浴室など湿気の多い場所で使わない</p> <p>水ぬれ禁止</p> <p>感電や故障の原因になります。</p>
 <p>乾電池は電池に記載されている注意文をよく読み正しく使う</p> <p>使いかたを誤るとけがや故障の原因になります。</p>	 <p>つめを引っ掛けての操作は行わない</p> <p>禁止</p> <p>けがをすることがあります。</p>
 <p>室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤を使用するときは運転しない</p> <p>禁止</p> <p>機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出され、健康によくないことがあります。殺虫剤の使用後は十分換気してから運転してください。</p>	

使用上のお願い

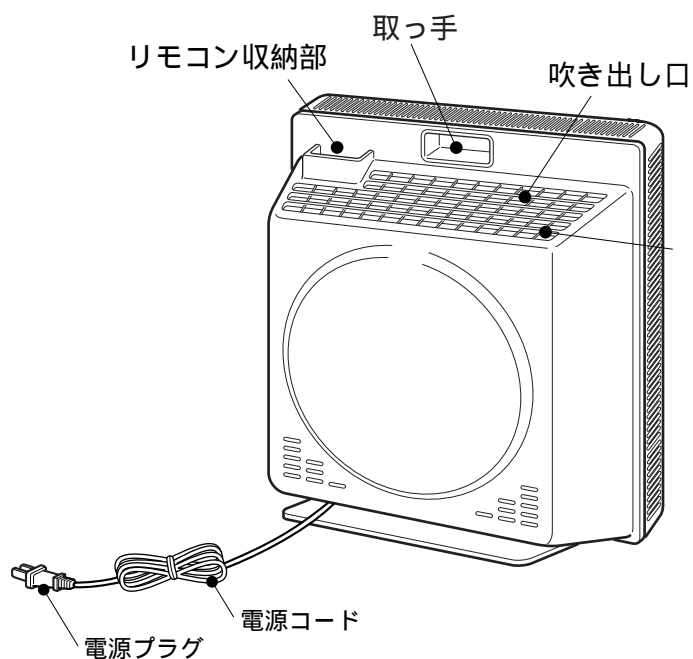
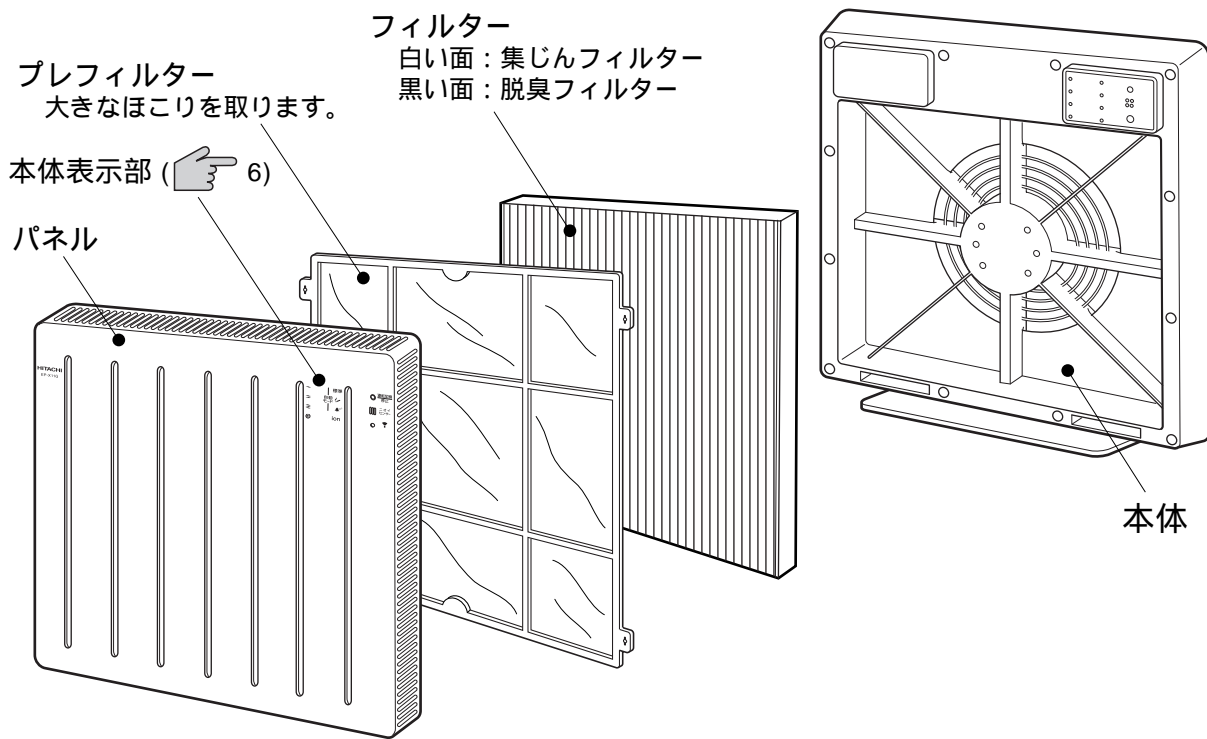
<p>クロス張りの白い壁など、ふけない壁の近くでは使用しない</p>	<p>不安定な場所や障害物のそば、床面などに置かない</p>
<p>周囲の空気を巻き込み、吹出口付近の壁によごれが目立つ恐れがあります。</p> 	<p>転倒・落下により破損したり故障の原因になります。</p> 

使用上のお願い(続き)

<p>吸込口や吹出口をふさがない</p>	<p>ストーブなど、熱いものに近づけない</p>
<p>故障の原因になります。</p> 	<p>たばこも極端に近づけない。 故障や変形、着火の原因になります。</p> 
<p>フィルターを外したまま運転しない</p>	<p>台所で換気扇のかわりに使わない</p>
<p>清浄効果ができません。 また、故障の原因になります。</p> 	<p>フィルターが使えなくなり、また故障の原因になります。</p> 
<p>リモコンの受光部やニオイセンサーをふさいだり、さわったりしない</p>	<p>直接日光のあたる場所へ設置しない</p>
<p>リモコン受光部が汚れたり傷ついたりして感度が悪くなります。</p> 	<p>変色や誤動作の原因になります。</p> 
<p>持ち運ぶときは取っ手に確実に手を掛ける</p>	<p>リモコンに無理な衝撃を加えない</p>
<p>持ち運びの時に手がすべり、本体が落下してけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。</p> 	<p>リモコンを落としたり、踏んだりしないでください。 また、リモコンの上に物をのせないでください。 故障の原因になります。</p> 
<p>有機溶剤や薬品を使用する場所で使わない</p>	<p>密閉した部屋では、時々換気する</p>
<p>合成樹脂部品が変色・破損することがあります。</p> 	<p>換気作用(一酸化炭素などの除去効果)はありません。 * タバコの有害物質(一酸化炭素等)は除去できません。</p> 
<p>テレビやラジオなどの近くでは使わない</p>	
<p>ノイズが入る場合があります。2m以上離して設置してください。</p> 	

各部のなまえとはたらき

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

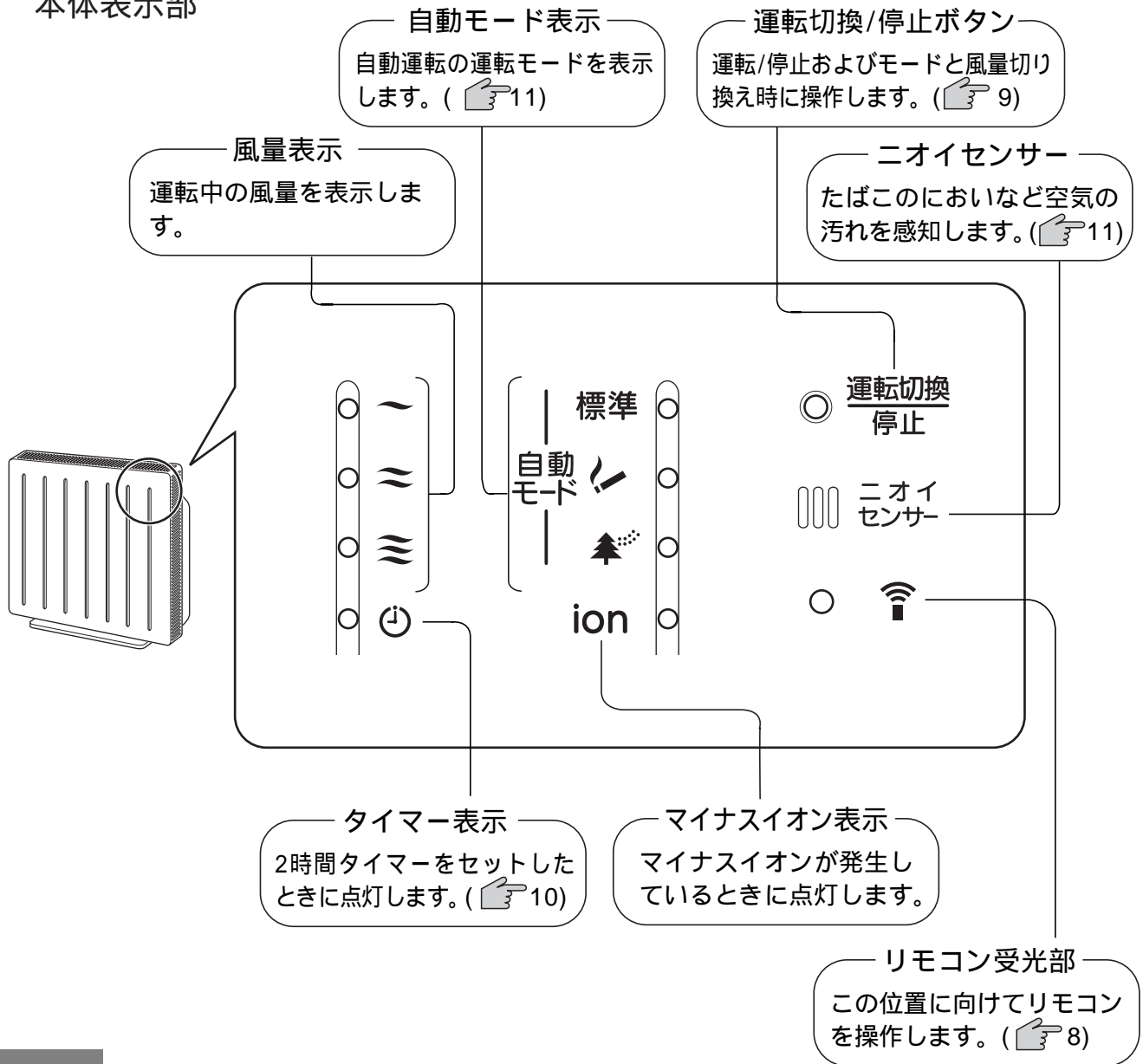


マイナスイオン発生器(吹き出し口内部)
運転中、吹き出し口からマイナスイオンを
放出します。

マイナスイオンは滝のそばや森林など
さわやかさを感じる場所の空気に多く
含まれています。

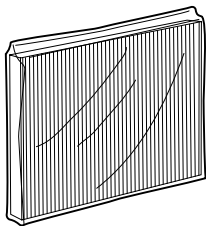
各部のなまえとはたらき(続き)

本体表示部

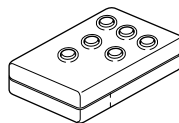


付属品

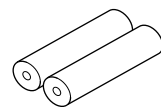
フィルター(1枚)



リモコン



リモコン用
単4形乾電池(2個)
R03(UM-4)



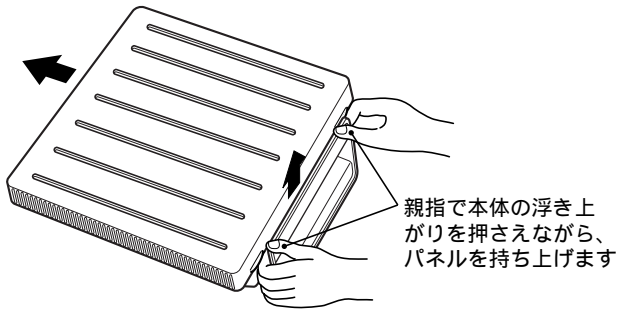
製品本体内に収納してあります。
運転前に必ずポリ袋から取り
出してください。

運転前の準備

フィルターを本体にセットする(フィルター交換の手順も同じです)

1 パネルを外す。

パネルの下側に指を掛けて持ち上げ、そのまま本体上方にスライドするとパネルが外れます。

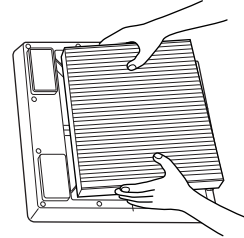


お願い

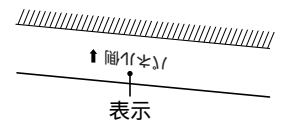
床面の傷つき防止のため、本体の下にやわらかい布などを敷いて、床面を保護してください。

2 フィルターをセットする。

フィルターをポリ袋から取り出し、本体にセットします。



フィルターはフィルターの側面に表示してある「パネル側」の矢印がパネル側に向くようにセットしてください。



お願い

ポリ袋に入れたままフィルターをセットしても、清浄効果は得られません。また故障の原因になります。

3 パネルを本体に取り付ける。

パネル上面の内側にある爪(2か所)を本体の差し込み穴に確実に差し込んでください。

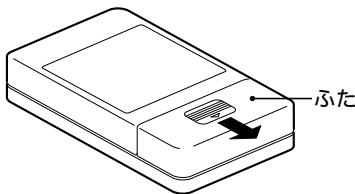


パネルの下側を静かに押して、カチッと音がするまで確実に閉じてください。



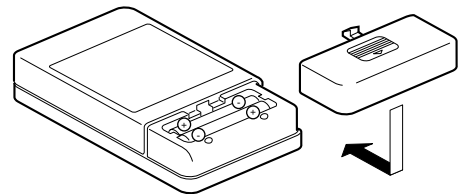
リモコンに乾電池を入れる

1 ふたを外す。



2 乾電池を入れて、ふたをしめる。

付属の乾電池(単4形乾電池2個)のプラス(+)マイナス(-)を、表示どおり入れます。



⚠ 注意

乾電池は電池に記載されている注意文をよく読み正しく使う
乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。電池の注意文をよくお読みになり、次の点に特に注意してご使用ください。

電池の(+)、(-)の向きは、器具の表示どおりに正しく入れる。

新しい電池と古い電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。

万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから新しい電池を入れてください。

乾電池は、工場出荷時に同梱のため、自己放電により寿命が短くなっている場合があります。

設置のしかた

⚠ 警告



交流100V以外では使用しない

禁止

火災・感電の原因になります。

⚠ 注意



機械油など油成分が浮遊している場所では
使わない

禁止

ひび割れや落下してけがをすることがあります。



浴室など湿気の多い場所で使わない

水ぬれ禁止

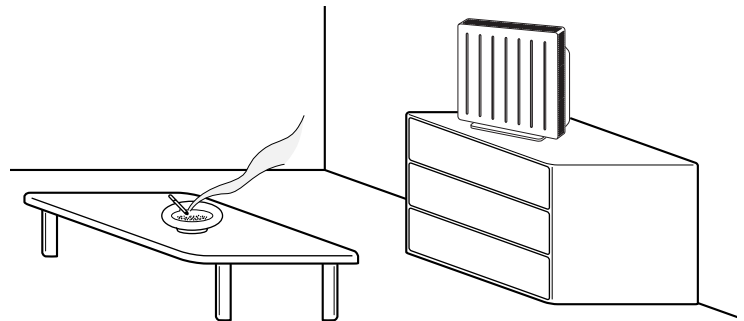
感電および故障の原因になります。

卓上で使用するとき

冷暖房器具などの近くは避けて、空気の循環のよい場所を選びます。

お願い

不安定な台の上などには置かないください。
転倒・落下により破損・故障の原因になります。

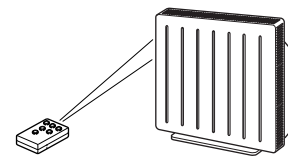


リモコンについて

リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
リモコンで操作できる距離は正面で約6m以内です。

お願い

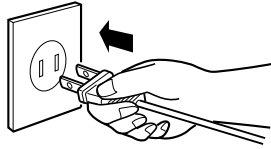
インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している
部屋や受光部に直接日光が当たる場所ではリモコンで動作しない場合
があります。



運転のしかた

電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。センサーを正常に働かせるため、きれいな空気の状態にしてから電源プラグを差し込んでください。



運転を停止していても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると、約1.8Wの電力が消費されます。

お知らせ

空気清浄機は「ニオイセンサー」でお部屋の空気の汚れ具合を感知して自動運転を行ないます。電源プラグをコンセントに差し込んでから3分間にお部屋の空気の状態を調べて記憶します。この間、「標準」のランプが点滅し、3分間経過すると「標準」ランプが消灯し、準備完了です。電源プラグをコンセントに差し込んでから、3分以内に運転を始めることもできます。このときも空気清浄機は空気の状態を調べていますので「標準」ランプが点滅を続け、3分間を経過すると点滅が終了します。「標準」ランプは、自動モードの標準で運転している場合、点灯に変わります。

警告



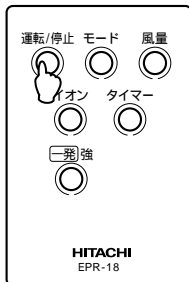
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

注意



長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

運転/停止

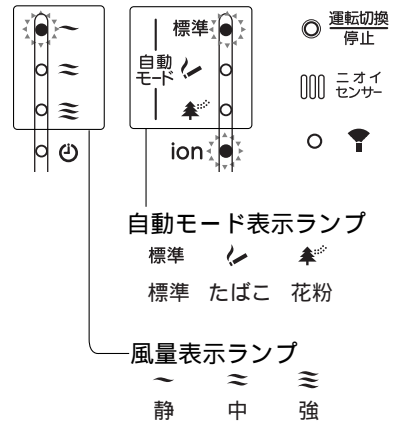


リモコン

リモコンの「運転/停止」ボタンを押すと、運転を始めます。自動モード(標準)で運転を行います。また、このときにマイナスイオンの発生を始めます。運転中は、自動モード、風量などのランプが点灯します。運転中にリモコンの運転/停止ボタンを押すと、運転を停止します。運転中に本体の運転切換/停止ボタンを押すと、「たばこ 花粉 静 中 強 停止 標準」の順に切り換わります。

メモリー機能

運転をリモコンで停止させた後、再びリモコンで運転したとき、停止する前の運転状態で運転します。タイマー時間はメモリーされません。電源プラグを抜くとメモリーは解除されます。



風量切換

風量を切り換えたいときに使います。風量の切り換えは運転中に行ってください。停止しているときは切り換えできません。

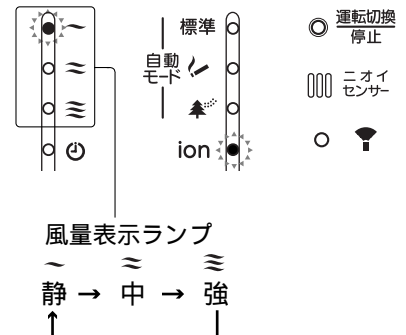
リモコンで操作する場合

リモコンの風量ボタンを押すごとに風量が切り換わり、選んだ風量の表示ランプが点灯し、連続して運転を行います。運転中にリモコンの運転/停止ボタンを押すと、運転を停止します。

本体で操作する場合

本体には風量ボタンが付いていません。本体右上にある運転切換/停止ボタンを押すと、次のように運転が切り換わります。

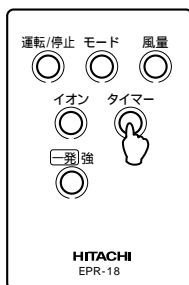
標準 → たばこ → 花粉 → 静 → 中 → 強 → 停止



リモコン

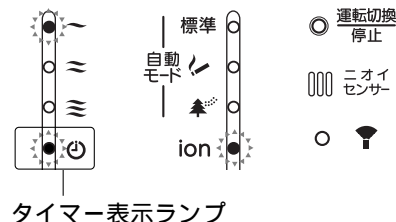
運転のしかた(続き)

タイマー設定(リモコンのみ)

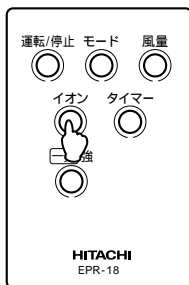


リモコン

切タイマー(2時間)を設定したいときに使います。
切タイマーの設定は運転中に行ってください。
運転を停止しているときは設定できません。
リモコンのボタンを押すごとにタイマーの設定/解除が切り換わります。
設定してから約2時間が経過すると、運転を停止します。
切タイマーが設定されていても、運転/停止ボタンを押すと運転を停止します。
本体ではタイマーの設定ができません。

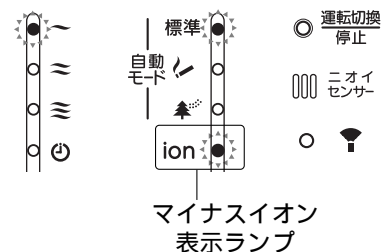


イオン(リモコンのみ)

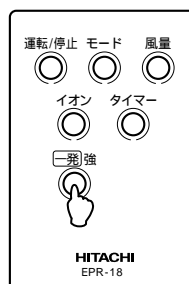


リモコン

マイナスイオンを「発生」「停止」させたいときに使います。
運転中に操作してください。
停止しているときは操作できません。
初期設定はマイナスイオンが「発生」する状態になっています。
リモコンのイオンボタンを押すごとにマイナスイオンの「発生」(マイナスイオン表示ランプ点灯)、「停止」(マイナスイオン表示ランプ消灯)が切り換わります。
本体にはイオンボタンが付いておりません。リモコンのイオンボタンで操作してください。



一発強(リモコンのみ)



リモコン

大勢でたばこを吸ったり、急激な汚れを早く取り除きたいときに便利です。

一発強ボタンを押すと約5分間「強」の風量で運転を行い、その後、一発強ボタンを押す前の状態に戻ります。
一発強ボタンで運転中のときは、風量「強」の表示ランプが点滅します。
運転を停止していても、一発強ボタンをご利用になれます。
一発強ボタンで運転中のときに停止させるときは、運転/停止ボタンを押して停止させます。
本体では、一発強の設定ができません。

自動モード切換

この製品は、3つの自動モードを選ぶことができます。
お好みにより使い分けてください。

停止しているときは操作できません。リモコンの運転/停止ボタンまたは本体の運転切換/停止ボタンを押して運転中に操作してください。

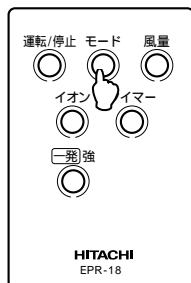
リモコンで操作する場合

リモコンのモード切換ボタンを押すごとに運転モードが切り換わり、選んだ自動モードの表示ランプが点灯し、自動運転を行います。

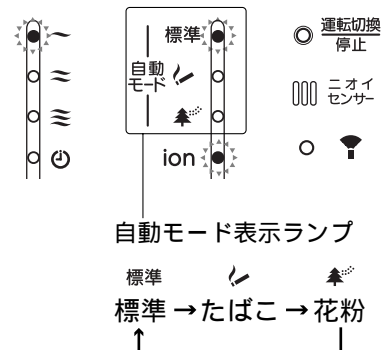
運転中にリモコンの運転/停止ボタンを押すと、運転を停止します。

本体で操作する場合

本体にはモード切換ボタンが付いておりません。運転切換/停止ボタンを押すごとに「標準 たばこ 花粉 静 中 強 停止」の順に切り換わります。



リモコン



標準

ニオイセンサーで汚れ度合を感知して自動で運転を行います。

たばこ

ニオイセンサーで汚れ度合を感知して、「標準」より風量がワンランクアップし、自動で運転を行います。

花粉

「中」で20分間、ニオイセンサーで汚れ度合を感知して自動で20分間運転し、その後20分間隔で繰り返します。

自動モード運転中(「花粉」の「中」運転時を除く)は、空気がきれいなときは風量「静」で運転しています。このとき、風量表示ランプは消灯します。

自動モードで運転中に、リモコンの風量ボタンを押すと自動モードが解除され、「静」で連続運転します。

センサーについて

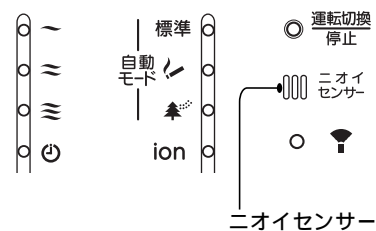
ニオイセンサー

たばこの煙やペットのにおいなど、空気中のにおいを感知するセンサーです。

空気がきれいと感じる状態になってもフィルターで浄化されないガス成分などを感知した場合、運転を継続することがあります。(👉15)

次のような場合にも感知することがあります。

燃焼器具の運転時の燃焼ガス、アルコール、化粧品のおい、スプレー類、水蒸気、急激な温度変化など。



お手入れのしかた

警告



電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差し
しない

感電やけがをすることがあります。

注意



プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、
電源コードを持たずに必
ず先端の電源プラグを持
って抜く

感電やショートして発火する
ことがあります。



禁止

ベンジン、シンナーでふ
いたり、殺虫剤をかけな
い

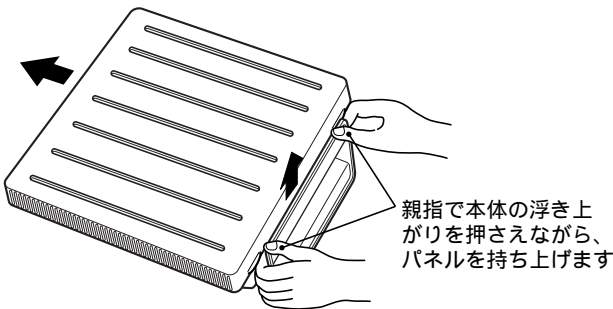
ひび割れ・感電・引火の恐れが
あります。

プレフィルターのお手入れのしかた

プレフィルターの汚れがひどい場合は、下記の要領で水洗いしてください。

1 パネルを外します。

パネルの下側に指を掛けて持ち上げ、そのまま
本体上方にスライドするとパネルが外れます。



3 掃除をします。

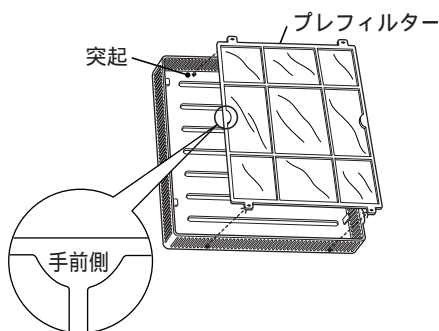
掃除機などでほこりを取り除き、汚れがひどい
場合は水洗いしてください。水洗いのあとは、
十分に水を切って、日のあたらぬ風通しのよ
い場所で乾燥させてください。

4 プレフィルターを取り付けます。

2の逆の手順で、パネルの突起にプレフィルター
を確実に差し込み固定します。
「手前側」の文字がある面を手前にしてくだ
さい。

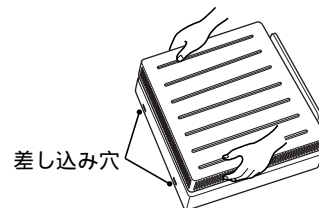
2 プレフィルターを取り外します。

パネルを裏返し、プレフィルターをパネルの突起
(4ヶ所)から取り外します。



5 パネルを本体に取り付けます。

パネル上面の内側にある爪(2か所)を本体の差し
込み穴に確実に差し込んでください。



パネルの下側を静かに押して、カチッと音がする
まで確実に閉じてください。

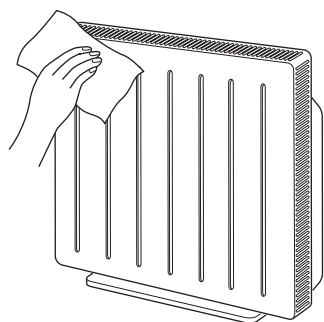


お願い

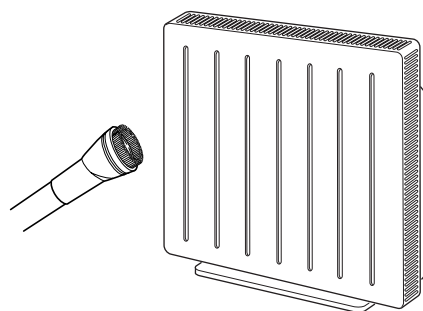
床面の傷つき防止のため、本体の下にやわらかい布などを敷いて、床面を保護してください。
ドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形などの原因になります。

本体のお手入れのしかた

本体の汚れは、水または中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。汚れを落としたあと、洗剤が残らないように十分ふきとってください。

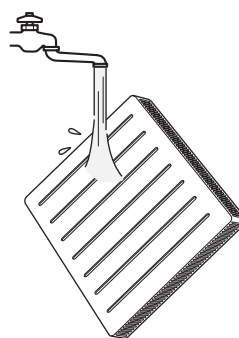
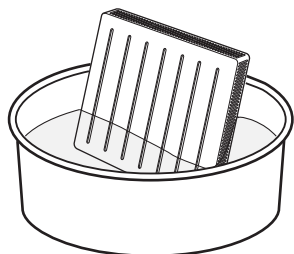


パネルの表面についたほこりなどは掃除機の棚用吸口で吸い取ってください。



パネルの汚れがひどい場合は水洗いできますので、次の要領に従ってお手入れしてください。

- ①中性洗剤を溶かしたぬるま湯に入れ、やわらかいブラシなどで汚れを落とします。
- ②洗剤が残らないように水でよく洗い流します。
変色、塗装のはがれなどの原因になります。
- ③日のあたらない風通しのよい場所で十分に乾燥させます。



お願い

お手入れの際は、必ず手袋を着用してください。

部品の角、端面などでけがをする恐れがあります。

水洗いするときは、パネルに取り付けてあるプレフィルターを取り外してから行ってください。

本体各部に水をかけないでください。

故障の原因になります。

ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。

変形、変色、破損、印刷文字のはがれの原因になります。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

ドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形などの原因になります。

フィルターの交換について

交換時期

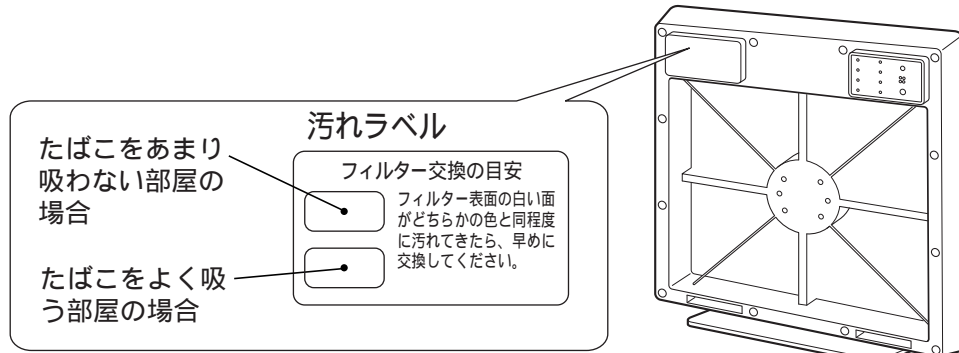
交換のめやす

フィルターの交換時期は1日にたばこ5本分の煙を吸った場合に約2年が目安です。

(日本電機工業会規格 JEM1467による)

本体の汚れラベルの色合いと同じ程度に汚れてきたら、早めに交換してください。

汚れラベルの色合いは目安です。設置場所によってはラベルの色と汚れの色が異なる場合があります。



設置場所やご使用状況によって、交換時期が早くなる場合があります。汚れやにおいが取れにくくなった場合は、早めにフィルターを交換してください。そのまま使用しますと、フィルターからにおいが発生することがあります。

次のような場合などはフィルターの交換時期が早まります。

油煙・炭化系物質(すす)などを吸った場合や、新築や改築などで新建材臭が残っている場合。

喫茶店、麻雀荘、理・美容院などの店舗や事務所などで使用した場合。

多量のたばこを吸った場合。

燃焼器具などから発生する燃焼ガスを吸った場合。

塗料や接着剤などの溶剤成分を吸った場合。

交通量の多い道路の近くなど、塵埃の多いところで使用した場合。

フィルターの取り扱い上のお願い

必ずポリ袋から出して使用してください。

ポリ袋に入れたままフィルターをセットしないでください。

故障の原因になります。

乱暴に扱わないでください。

強く押しつぶしたり、もんだり、丸めたりしないでください。

フィルターが破れるとフィルターの清浄効果がなくなります。

フィルターを洗わないでください。

フィルターは洗っても再使用できません。新しいフィルターをお買い求めのうえ交換してください。

フィルターの交換

フィルターは別売り部品EPF-V12Hをご使用ください。

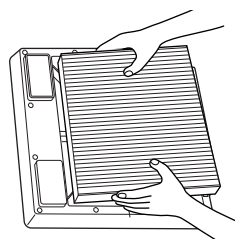
フィルター交換の際には、必ず運転を停止して、プラグをコンセントから抜いてください。

1 フィルターを取り出す。

パネルを取り外してフィルターを取り出します。(👉7)をご覧ください。

お願い

パネルは無理な力で開かないでください。破損の原因になります。



2 フィルターをセットする。

新しいフィルターをポリ袋から出してセットします。

セットのしかたは「運転前の準備」(👉7)をご覧ください。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に 次の点をもう一度お調べください。

症状	点検するところ	直しかた
風が出ない または、電源が入らない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
煙やにおいが取れにくくなった または、においがする	フィルターの汚れが多くなっていませんか。	●「フィルターの交換について」(👉 14)をご覧ください。フィルターを交換してください。設置場所や使用状況により、交換時期が早くなる場合があります。
リモコンで運転できない	電池の入れ方が間違っていないですか。 電池が消耗していませんか。 リモコン受光部が汚れていませんか。	電池を正しく入れ直してください。 電池を交換してください。 リモコン受光部の汚れを取り除いてください。
自動モードで、空気がきれいなのに風量が下がらない または、停止しない	近くに、ニオイセンサーが感知するものがありますか。 例えば 燃焼ガスを発生させる燃焼器具 アルコール・化粧品のにおい、スプレー類など 自動モードでの運転は、空気がきれいなときでも「静」で運転していますので、停止しません。正常です。	フィルターで浄化されない、目に見えないガス成分を感知して運転を続けることがあります。窓を開けるなどして換気をしてください。 「センサーについて」(👉 11)をご覧ください。センサーが感知するものがないか確認してください。
自動モードで、空気がよごれているのに風量が上がらない	センサーが障害物などでふさがっていませんか。 電源プラグをコンセントに差し込むとき、周囲の空気がきれいな状態でしたか。	障害物を取り除いてください。 「運転のしかた」(👉 9)をご覧ください。窓を開けるなどして周囲の空気がきれいな状態のときに電源プラグをコンセントに差し込んでください。

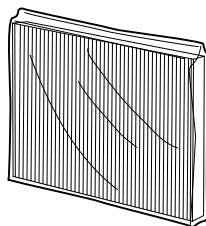
別売り部品

日立の家電取扱店でお求めください。
価格は、2005年10月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

日立空気清浄機用フィルター

EPF-V12H

希望小売価格 5,250円 (税抜 5,000円)



上記希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

電 源	100V 50/60Hz		
風 量 切 換	強	中	静
消費電力(W)	43/46	28/31	17/17
風量(m ³ /min)	2.6/2.4	1.7/1.7	0.6/0.5
適用床面積	~ 15畳(24.8m ²)		
外 形 寸 法	高さ424mm × 幅410mm × 奥行133mm		
質 量	4.5kg		
コードの長さ	約2.2m		

保証とアフターサービス

保証書 裏表紙)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この空気清浄機の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される時

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または本ページの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼される時は

持込修理

15ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼される時、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

平成

年

月

日

愛情点検



長年ご使用の空気清浄機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しない、あるいは風が出ないことがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日 / 9:00 ~ 19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30 / 携帯電話、PHSからもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。

ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきます。



メモ



A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.



A series of horizontal dotted lines for writing, spaced evenly down the page.

日立空気清浄機 保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

形名	EP-X11G	保証期間	本体：1年
お買い上げ日	平成 年 月 日		
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒 電話 ()	
販売店	住所 氏名	〒 電話 ()	

印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 業務用に使用されて生じた故障または損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (チ) 消耗品の交換。(フィルターなど)
- この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様の負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には取扱説明書「保証とアフターサービス」に記載の窓口にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書「保証とアフターサービス」に記載の窓口にお問い合わせください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

修理メモ

 日立 ホーム＆ライフソリューション株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

電話(03)3502-2111